



エコドライブのポイント

● 発進

～ふんわりアクセル「eスタート」～



ポイントは発進から5秒間で時速〇〇km？



ふんわりアクセルを実施すると10%*程度燃費を改善することができます。まずは発進時のエコドライブを考えてみましょう。

*エコドライブ普及連絡会「エコドライブ10のすすめ」より

例えば、交差点の信号が赤から青になると車を発進させます。発進から5秒間経過したとき、皆さんはおおよそ時速何kmで走っているでしょうか？
 実際に運転中の場面を想像してみましょう。



あなたは5秒で時速何 km？

1 時速40 km 位	少し急いだ発進です
2 時速30 km 位	まだまだ燃費向上の余地あり
3 時速20 km 位	ふんわりな発進ができています
4 時速10 km 位	あまりに遅すぎるとかえって燃費に悪影響が出ます

AT(オートマチックトランスミッション)車は加速度やアクセルの踏み具合に応じてギアがチェンジしていきます。5秒で時速20kmは、燃費の良い状態に変速される目安となり、これを狙った「ふんわりアクセル e スタート」がポイントです。ブレーキからアクセルへひと呼吸おいて移してみましょう。慣れない間はつい踏み込んでしまいます。1や2を選択した方は5秒で到達した速度を5km程度落としてみることから始めましょう。MT(マニュアルトランスミッション)車では、低速、高トルクの方がエンジンの効率が高いためシフトアップを早めに行いましょう。

目安は最初の5秒で時速20 km。まずはできる場面で実践しましょう！



5秒後は徐々に速度を上げて流れに乗る

最初の5秒で時速20kmは前走車との車間を空けるための発進です。5秒経過後は徐々に速度を上げて流れに乗りましょう。ただし、急な加速は大きく燃費が悪化します。ゆっくり余裕を持った加速は燃費だけでなく同乗者にも優しい運転となりますので、可能な場面で実践してみましょう。

